



超音波・赤外線センサー設置の豆知識



Q 超音波・赤外線センサーがうまく使えません

A 超音波・赤外線センサーは、使用環境に合った設定をするのがポイント！
コツを覚えればとてもカンタンですよ！



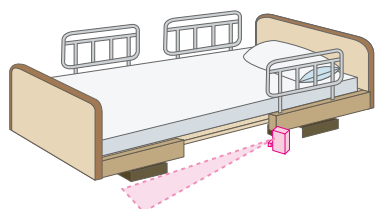
… 超音波・赤外線センサーのしくみ …

超音波・赤外線センサーは、常に2種類のセンサーが動いています。この2つのセンサーが同時に物体や熱を検出したときに、お知らせします。



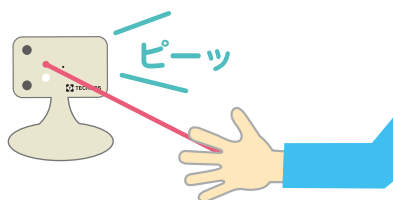
Point 設置のポイントはたった3つ!

① 距離を設定



範囲の中に障害物が入らないように設定
(フレーム・点滴スタンドなど)

② TEST 機能で 向き・範囲を確認



赤いビームで方向を確認、手をかざして
ピーッと鳴るところが検知範囲です

③ 時間を設定



確実に動きを知りたいときは
0.5秒!

設置場所や、対象者の動きに合った
検知時間を設定



設定例は次頁を
参考にしてください!

設置例① <ベッドからの離床を検知>

設置場所：ベッドの降り口など
 検知距離設定：0.5m～1m
 検知時間設定：0.5秒～1秒



マグタッチ
使用



設置例② <ベッド上の起き上がりを検知>

設置場所：ヘッドボード、フットボードなど
 検知距離設定：1m～1.5m
 検知時間設定：1秒～2秒



クランプ
使用



設置例③ <部屋からの移動を検知>

設置場所：出入口付近の足元など
 検知距離設定：1.5m
 検知時間設定：0.5秒



スタンド
使用 ※オプション



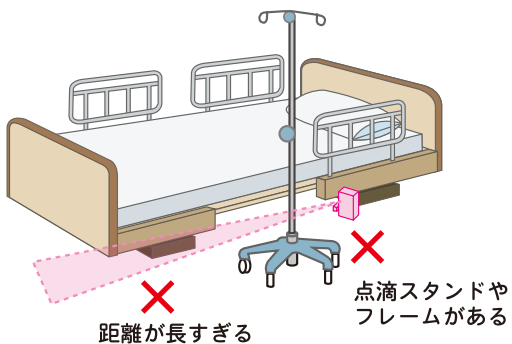
困ったな

こんなときは
どうするの？



センサーが反応しすぎて困る… 誰もいないのに鳴ってしまう…

センサーの検知範囲内に障害物あり、それが原因となりセンサーが誤作動を起こすことがあります。検知範囲内には点滴スタンドやイスなどの障害物が入らないように注意してください。



検知距離と検知範囲

